

【ホンダ/アキュラ】ABS VSA センサの midpoint 書き込み (例 : S660 JW5、N-BOX JF1)

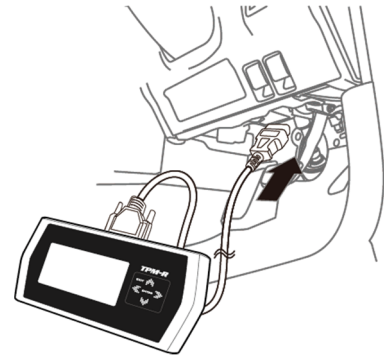
概要

この作業は、VSA システムに関連するセンサ学習を一括で実施します。
以下の作業を行った場合、VSA センサの midpoint 書き込みを実施します。

- ステアリングホイールの脱着
- ステアリングコラム/EPS コントロールユニット脱着
- ステアリング インタミディエイトシャフトの脱着
- ステアリング ギヤボックスの脱着
- ホイールアライメント調整
- VSA モジュレータコントロールユニット脱着
- 舵角センサ脱着

操作

1. イグニションスイッチを“LOCK”(OFF) 位置にした後、ダイアグコネクタに TPM-R を接続します。その後イグニションスイッチを ON にします。



2. 『メーカー選択』画面から【国産乗用車】 - 【ホンダ/アキュラ】を選択して [ENTER] をタップします。

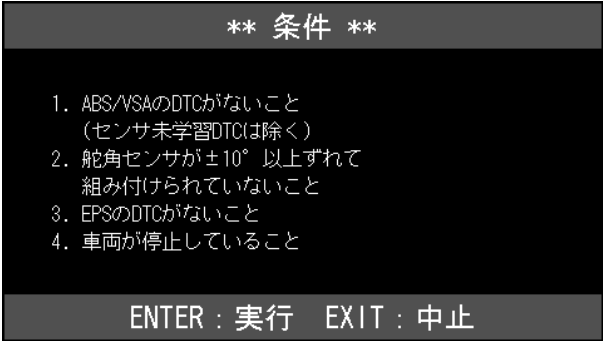
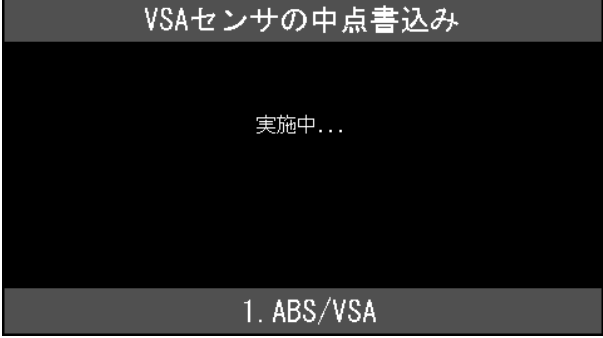

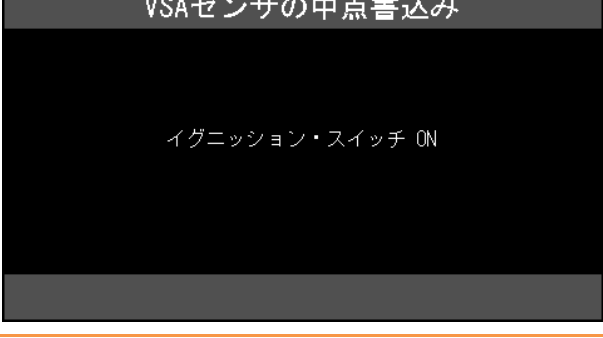

メーカー選択	
国産乗用車	トヨタ/レクサス
輸入車	日産/インフィニティ
国産トラック	ホンダ/アキュラ
OBDII	三菱
	スズキ
	ダイハツ
	マツダ
	スバル

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

3. 車両情報を特定するための通信をしますので、しばらくお待ち下さい。



<p>4. 車両情報が正しいか確認して、[ENTER] をタップします。</p>	
<p>5. 『ホンダ メインメニュー』画面で [作業サポート] を選択して [ENTER] をタップします。</p>	
<p>6. 車両搭載システムの確認が始まります。</p>	
<p>7. 『作業サポート』画面から [ABS/VSA] を選択して [ENTER] をタップします。</p>	
<p>8. 『ABS 作業サポート』画面から [VSA センサ midpoint 書き込み] を選択して [ENTER] をタップします。</p>	

<p>9. VSA センサの中間書込みの条件についての説明が表示されるので、条件を確認して [ENTER] をタップして下さい。</p>	
<p>10. VSA センサの中間書込みが開始されます。</p>	
<p>11. 「イグニッション・スイッチ OFF」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチを“LOCK”(OFF)位置にして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>12. 「イグニッション・スイッチ ON」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチをONにして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>13. 「正常に完了しました」の画面が表示されましたら完了です。</p>	

エラー

通信に失敗すると、右の画面が表示されます。条件などを確認してもう一度行って下さい。

